

## 日本の大学生と教育について考える

課題やレポート等で日本の大学生と教育について考えることに初めて取り組む際どのような資料が有効なのでしょうか。日本の大学生と教育について学ぶうえで読んでおきたい資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探るとき、こんなキーワードで探してみよう

高等教育、大学、大学院、学士課程教育、学生支援

### 図書館にある資料の一例

入門書 ☆基礎を学んでみよう。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『発想法』川喜田二郎、中公新書, 1967.6	8号館 4F (8号館和図書)	141.5/KZ-H/1	10+0206093	独創的な発想を促すK J法の実技と効用を記した名著

専門的な図書 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『「習慣病」になったニッポンの大学』矢野真和、日本図書センター, 2011.5	8号館 3F (8号館和図書)	377.21/YM-S	10+0260011	現代の日本の大学生にとって当たり前となっていることに一石を投じる良書。
大衆化する大学：学生の多様化をどうみるか / 濱中淳子著 広田照幸 [ほか] 編 岩波書店, 2013.4	8号館 3F (8号館和図書)	377.04/SD-A/2	10+0269124	大学教育や大学院教育を考察する際に基本となる論考が収められている。